

杜の家せんだい



ニュースレター



Vol. 12

2022年2月号

【発行】

仙台市家庭教育支援チーム
杜の家せんだい

第11回セミナー（オンライン講演会・座談会） を開催しました。

杜の家せんだい主催 第11回セミナーは2022年1月23日（日）に石井洋先生（精神科医）及び田代光良先生（学習塾主宰）を講師に迎え「頑張れない子供達との向き合い方」をテーマにしてオンライン講演会・座談会形式で開催致しました。頑張れない子どもたちとして発達障害と愛着障害を持つお子さん方がいらっしゃる事と、発達障害があるお子さん方が様々な環境の中で育って行くうちに非行少年になってしまう様なケースを取り上げて、そのようなお子さん方がどのようにしたら立ち直って行くことができるかのお話をして頂きました。講演会後は参加者からも意見交換して頂き、盛況の内に終える事が出来ました。

参加者の皆様の声

- ◆講演の中で「支援する人を支援する事が大切である」という内容が心に残りました。
- ◆発達障害や愛着障害によって頑張りたいけど頑張れない子への周囲の理解や支援者への支援体制など、環境づくりが重要であることを学びました。
- ◆医師は医師らしく講演された。学習塾経営者は塾生とその親とのかかわりからの事例があると説得力が増す。行事の全体は文科省の政策に対応しており、このようなチーム活動が今日全国で350余あるが3500、また10000にでも増えるようになると、「家庭教育支援基盤構築」になる、と感じた。
- ◆周囲に理解できる人が少なくても、考えてくれる人がいる、その頼れる所があるということが精神的な余裕につながると思います。今回は仙台市議会議員先生からのお話も伺う事が出来、親にとってとても力になる講演会になりました。
- ◆学校現場の事はよくわかりませんが、障害を持った子がクラスに居たとしても「その子は特別では無く、ただ何々が出来ないだけなんだ、だからみんなで補ってあげよう」という環境を作っていければと思います。学校だけでなく、社会生活の中でも同様な事が言えると思います。
- ◆病気を抱えている方と健康な人、そして放任や過干渉のはざま、どの内容も簡単ではなく、「学校と家庭」「社会と家庭」の連携の難しさを感じました。
- ◆「愛着障害」の子供に対する接し方、勉強になりました。また明日からのお仕事に活かしていきたいです。
- ◆愛着障害と言う言葉を初めて聞きましたが、我が家はそれとまったく無関係では無いと思い、離婚が多い現代社会に対してもっと認知が必要だと思いました。

次回セミナーのご案内

次回のセミナーは、今回実施したものと同様にZoomを使用したオンライン形式での開催を予定しております。日程や内容等が決まりましたら、メルマガ及びホームページにて告知致します。

◆メルマガのご案内

「杜の家せんだい」ではメルマガ「まぐまぐ！」を利用したメールマガジンを配信しております。このメルマガでは私たち「仙台市家庭教育支援チーム 杜の家せんだい」主催の家庭教育セミナーのご案内のほか、当チーム主催のイベント情報、家庭とくらしのお役立ち情報などを発信して参ります。メルマガへの登録・変更・解除はいつでも自由に行えますので、お気軽にご登録下さい。

登録・解除はこちらでお願いします。↓
<http://www.mag2.com/m/0001681019.html>